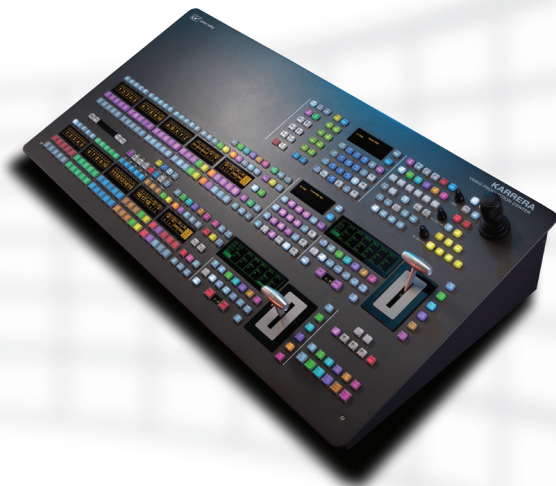


Karrera Video Production Center with K-Frame

STREAMLINED POWER FOR FAST, EFFICIENT, AND CREATIVE PRODUCTIONS

KarreraとK-Frameの組合せは、代表的スイッチャーソリューションとして長い歴史を誇る、グラスバレーの革新的機能とアップグレード性により、ライブプロダクションに比類のないパフォーマンスレベルをもたらします。



K-Frame™を搭載したKarrera™は、グラスバレーのインテリジェントな次世代3Gビデオプロダクションセンターソリューションです。本製品は、価格を抑えながら高い性能を実現しています。Karreraのコントロールパネルは、Kayak™およびKayenne™のユーザーに、同レベルのパワフルな機能を経験していただくための扉を開きました。同時に、その直感的なユーザーインターフェースにより、Karreraの操作はとて親しみやすいものになっています。

K-Frameは、スイッチャーフレームに対する新しいソフトウェアベースのモジュラーア

プローチで、シンプルなアップグレード、より効率的な操作、簡略化されたプロダクションワークフロー、さらに簡単なシステム設定とセットアップを可能にします。

K-Frameは、少ない初期投資で、フル3G1080p 50/60対応のHDビデオプロダクションスイッチャーを構築することができ、ユーザーの運用をサポートします。

価値の高いプロダクションプラットフォーム

Karreraビデオプロダクションセンターは、優れた性能、処理機能、および操作性を組み合わせ、パワフルで創造的なプロダクション

ソリューションであると同時に、スマートでビジネス的価値の高い製品です。

Karreraは、幅広いオプション構成と機能を備え、例えばソフトウェアライセンスにより1080pへのアップグレードが可能なため、長期的なコスト節約を実現しながら、お客様のニーズに合わせてシステムを拡張できます。

おなじみのグラスバレースタイルコントロールと直感的なインターフェースにより、迅速なセットアップと最短のトレーニング時間を実現します。これは特にフリーランスの人材に頼るレンタル/モバイルタイプの制

主な特長

- スタンダードフレーム
 - ー 最大192入力/96出力
 - ー 最大9M/E、DoubleTake™機能により18M/E相当に拡張可能
 - ー 最大16iDPM(integrated Digital Picture Manipulator)、iDPMまたはeDPMとして利用可能
- コンパクトフレーム
 - ー 最大80入力/48出力
 - ー 最大5M/E、DoubleTake機能により10M/E相当に拡張可能
 - ー 最大8iDPM、iDPMまたはeDPMとして利用可能
- フルデジタル10-bit 4:2:2対応、1080p level AおよびBをサポート
- オプションのスマートI/Oモジュールにより、アップ/ダウン/クロスコンバージョンが可能
- 内蔵のマクロエディターにより、メニューアプリケーションを動作させたPC上で、オンラインでもオフラインでもマクロ編集が可能
- ソース・ルール

フル機能のルック・アヘッド・プレビューを提供すると共に、すべてのM/E上で任意のソースにキーヤーを関連付けることにより、キーのオン/オフ/ホールドを制御。

- 各M/Eに6系統のキーヤーを搭載: キーヤーあたりクロマキーと2フレームストアを搭載
- DoubleTakeスプリットM/Eモードで効果的にM/E数を倍増可能
- プログラマブルクリーンフィード FlexiKey™モードによりM/Eからの4つの出力のキーヤーを独立して設定可能
- 各M/Eに2D DPM(リサイザー)を搭載。M/Eあたり合計12の2D DPMを搭載しており、iDPMを別の複雑なエフェクト用に使用することが可能。
- コントローラーM/Eは、クロマキーを含む6系統のフル機能キーヤーと2D DPMリサイザーを装備
- AUXバス出力にディゾルブとワイプを適用できるAUXバストランジション搭載
- グラスバレーのルーターおよびそのコントロールシステム用のインターフェースを搭載

- 内蔵のImage Storeを使用し、1,800の静止画、または1080pビデオの送出が可能
- Connect Gatewayを介して、LDKシリーズおよびイーサネット・タリーを備えるLDXシリーズ™カメラをコントロール可能
- 外部の3G-ready ClipStoreと連携して複数チャンネルのビデオ/キーペアを提供し、最大10時間以上の不揮発性ビデオ/キー/オーディオクリップコンテンツの保存と読み出しが可能
- パネルから様々な方法で呼び出しできる999個のマクロ
- エフェクトの作成と編集を微細にコントロールできるDefine E-MEM機能を装備し、1,000個のエフェクトを保存可能なE-MEM®
- M/EバスとAUXバス出力部でRGBカラーコレクションが可能
- デバイスコントロールサブセクション、スイッチドプレビュー、AUXバス、およびマクロコントロールを備えるシステムコントロールエリア

プロダクト・データシート

作会社様などに理想的な製品と言えます。

操作に集中できるユーザー環境

システム設定、セットアップ、および操作のすべてを効率的に行えることにより能率が向上し、番組制作時のリソースを削減できます。

徹底的に工夫が施されたKarreraのコントロールパネルは、使用頻度の高い機能を正面や中央に配置すると共に、重要な機能への素早いアクセスを提供します。パネルは、明るく視認性の高いOLEDディスプレイによりソースと機能名が見やすく、またすべてのプッシュボタンはRGB LEDを備え、機能別の色分けやソースのグループ化に応じてフレキシブルに色を変更できます。

オプションの高解像度タッチスクリーンインターフェースは、浅い階層のメニュー構造を採用し、便利な「履歴」と「お気に入り」機能を備え、指先一つでコントロールできるプルダウンのコンテキストメニューになっています。

ソースルールはシンプルにかつ正確にキーヤーとソースの関連付けを実現します。E-MEMや更に細かな制御を行うためのDefine E-MEM、パネルメモリー用のP-MEMおよびプリビルドマクロはパネルやアサインされた列からのリコールができ、ユーザーが簡単にアクセスできます。

先進のプロダクションプロセッシング

Karreraは、1080pをサポートし、他社の競合スイッチャーと比較して、より多くのキーヤー、デジタルエフェクトプロセッサ、I/O、およびスケーラーを備えることで、モジュールあたりの信号処理機能がより強力になっています。Karreraのキーヤーは、ユーザーに、より統合化されたキーイング機能、例えばクロマキー、メモリーストア、および画像処理を提供します。さらに、キーヤーのアサインをフレキシブルに行えるため、プロダクションにおいて先進的なオーバーレイを実現できます。

M/Eは、ハードウェアの変更なしにDouble-Takeソフトウェアオプションによりシステムあたりの数を2倍にすることができ、ユーザーは、より複雑なエフェクトを作成できます。DoubleTakeスプリットM/Eモードは、トランジションチェーン機能や、FlexiKeyプログラマブルクリーンフィードオプションと組み合わせて使用することにより、マルチクライアントフィードの番組制作や3D制作に最適です。また、オプションの出力スケーラーにより、マルチフォーマットの番組制作を容易にします。多数のI/Oを備えるスタンダードフレームにてスプリットM/Eを使用することにより、1台のフレームをロケーションやコントローラーに依存せずに複数チェーンで使用でき、ユーザーに大幅なコスト

削減を約束します。

画像処理は、アサイン可能なソフトウェアベースのエフェクト処理、アサイン可能なI/Oイメージスケーラー、入力リサイザー、およびImage Storeにより大幅に拡張され、洗練されたオンエア映像を作成するために必要なフレキシビリティをユーザーに提供します。

ソースルールは、ソースが選択されるとマクロやE-MEMを使用することなく、自動的にキーのON/OFFを行います。また、ソースルールはトランジションのルックアヘッドレビューの間にも適用されます。

最大999個のマクロは、フレキシブルにパネルから呼び出し、内蔵のマクロエディターで微調整できます。

Karreraパネルのソース選択列は、必要なときにすぐに手が届き、マクロ、E-MEM、AUXバス、およびルーターコントロールにアサインできます。M/E列で同時により多くのソースにアクセスできるようにするため、バックグラウンドバスをキーヤー列にデリゲートすることができます。パネルメモリーにて最大99パターンまでのデリゲーションを保存できます。

Define E-MEMは、部分的なキーフレーム編集を行うためにM/Eを23のサブレベルに分けて扱うことができます。また、AUXバスなどのサブレベルを持たないものをM/Eにアサインすることができます。

スイートモードは、2つの異なるスタジオや編集室で1台のビデオプロセッサフレームのリソースを共有する機能で、スイート間でリソースを完全に分離することも、同一スイートで複数のコントロールパネルを使用することもできます。

AUXバストランジション機能によりAUXバス出力に対してディゾルブとワイプを使用できるため、AUXバスの利用用途が広がります。

パワフルな処理機能

Karreraシステムは、1080p 50/60フォーマットのLevel AとBをサポートしています。

Karreraフレームには13RUフレームと6RUフレームがあり、別途1RU電源ハウジングを備えています。

スタンダードフレーム(13RU)は最大で192入力(32/モジュール)、96出力(16/モジュール)をサポートします。

コンパクトフレーム(6RU)は最大で80入力(32/モジュール)、48出力(16/モジュール)をサポートします。

プロセッシングフレームでは、4つのスケーラーを持つ4入力/4出力のモジュールオプションが利用可能です。スケーラーは、フレ

ームの任意の入力または出力信号をフレキシブルにスケーリングできます。

各M/Eは6キーヤーを備え、すべてクロマキーを使用可能です。各キーヤーは、2つのビデオ+キー画像をストアできます。

Image Storeは、2ペアのV/K入力と10ペアのV/K出力が可能です。メモリーのストレージ容量は、1080p 60フォーマットで1,800フレームまたは30秒です(1080p 50フォーマットで36秒)。Image Storeは、クイックバックアップ用に、専用のCPUとSATAディスクを装備しています。

K-Frameが持つもう一つの革新的機能は、6キーヤーを備えるコントローラーのハーフM/Eで、それぞれが2つのキースタートとクロマキーが可能です。さらに、すべてのキーヤーは、2D DPM(リサイザー)を備えています。これにより、Grass Valley®ビデオプロダクションセンターは、あらゆるタイプのイベントで比類のない性能を発揮します。

広範囲にわたるデジタルエフェクトの利用率

DPM (Digital Picture Manipulator)にはiDPMとeDPMがあり、それぞれ2D、3D、およびデフォーカスエフェクトを装備しています。スタンダードフレームは最大で16iDPMを、コンパクトフレームは最大で8iDPMを利用可能です。iDPMはフローティングライセンスのため、任意のフルM/Eキーヤーにアサインできます。DPMチャンネルの別の利用方法としては、独立したチャンネルとして扱え、単一のソースとして任意のM/E上で使用することができるeDPMがあります。M/E上の全てのバスのビデオとキー信号は、2D DPMシステムを使用してリサイズや位置変更を行います。スタンダードフレームは最大で54の2D DPM、コンパクトフレームは最大で30の2D DPMが利用可能です。

iDPMは、コーナーピンニング、ページターン、ページロール、スリット、ミラー、スフィア、およびリップルなど、多様な種類のKurl™ノンリニアワープエフェクトや、Spektraアドバンスドライティングの先進のライティング、デフォーカス、グロー、アウトプットリカーシブなど、無限のクリエイティブエフェクトを備えています。

eDPMチャンネルは、複数チャンネルの合成を行うときなど、1系統以上のキーヤーにリエントリーするような外付けのDPMとして利用可能です。

自己完結型のマルチフォーマットビデオプロダクション

SetDef出力コンバーターとMatchDef入力コンバーターの組合せにより、アップ/ダウン/クロスコンバージョン(アスペクト比変換を含む)を備えたHDの入出力を行う完全マルチフォーマットの番組制作が可能です。

これらのコンバーターは単なるスケーラーではなく、カラススペースコンバージョンや動き適応型補完を備え、HD/3G間での完全な同期を実現するクロスコンバージョンが行えます。また外部の変換装置なしで、HDとSDの番組制作を同時に行えます。MatchDefビデオ入力コンバーターで変換した信号を、Karreraで使用するととも

に任意の出力に送ること(AUXバスを含む)ができるので、ミックス/エフェクター式やその他のM/Eなどの高価なリソースを消費することがありません。

オプションのFlexiKey、DoubleTakeスプリットレイヤーモードをすべてのM/E(コントローラーM/Eを含む)で使用できます。専用のプライマリおよびセカンダリパーティションボタンを使用して、パネル上でコントロールできます。

トランジションチェーン機能は、キーチェーン、バックグラウンドチェーンおよびパーティションシンク機能と共に使用することでビデオバスをパラレル処理し、マルチクライアントフィードの番組制作プロセスを簡素化

できます。

ライブ3Dプロダクション

ライブステレオスコピック3Dプロダクションは、DoubleTakeとLinked M/Eを利用して2Dプロダクションと同じぐらい簡単に行えます。左目用と右目用のコンテンツを自動で同時に切り替えることができ、これらの機能はKarreraのすべてのM/Eに備わっています。

トランジションチェーン機能により、バックグラウンドとキーヤーを同時に並列処理することで、ユーザーによるM/Eリソースのシステム設定を単純化できます。

仕様

メカニカル仕様

コンポーネント	奥行	幅	高さ	重量	ラックユニット
コントロールパネル					
KRR-PNL-200-25	362 mm (14.3 in.)	1248.6 mm (49.2 in.)	132 mm (5.2 in.)	18.71 kg (41.25 lbs.)	n/a
KRR-PNL-200-25C	510 mm (20.08 in.)	1010 mm (39.77 in.)	178 mm (7.01 in.)	18.71 kg (41.25 lbs.)	n/a
KRR-PNL-300-35	510 mm (20.08 in.)	1440.6 mm (56.72 in.)	178 mm (7.01 in.)	28.28 kg (62.4 lbs.)	n/a
KRR-PNL-AUX-25	162 mm (6.38 in.)	610 mm (24.02 in.)	76 mm (3.00 in.)	3.07 kg (6.75 lbs.)	n/a
KRR-PNL-AUX-35	162 mm (6.38 in.)	800 mm (31.50 in.)	76 mm (3.00 in.)	4.08 kg (9.0 lbs.)	n/a
フレーム					
K-FRM-100C (6 RU*)	558.8 mm (22.0 in.)	482.8 mm (19 in.)	266 mm (10.47 in.)	31.1 kg (68.2 lbs.)	6*
K-FRM-100S (13 RU*)	566.2 mm (22.29 in.)	482.8 mm (19 in.)	577.1 mm (22.72 in.)	55.1 kg (121.0 lbs.)	13*
K-FRM-PSU-FRAME (1 RU)**	492 mm (19.37 in.)	483.1 mm (19 in.)	44.0 mm (1.75 in.)	10.5 kg (23.0 lbs.)	1

K-FRM-100CおよびK-FRM-100Sの重量は、フル実装時の重量です。

* 1RU電源フレーム(K-FRM-PSU-FRAME)は含まれていません。

** フレーム重量は、2台の電源モジュールを含みます。1台の電源モジュールの重量は約2.5 kgです。K-FRM-PSU-FRAMEは、最大3台の電源モジュールをサポートします。

フレーム	M/E	入力	出力	GPI入力数 (入力ボードごとに)	GPI/タリー出力数 (入力ボードごとに)	スマートI/O (MatchDef/SetDef)
コンパクト 6 RU	1 to 5*	32~64 +最大16 系統のスマートI/O	16~32(デュアル) + 最大16系統のスマートI/O	8	GPI x8, タリー x24	4入力/4出力のアップ/ダウン/ クロスコンバーター (1ボードあたり)
スタンダード 13 RU	1 to 9*	32~ +最大16系統 のスマートI/O	16~64(デュアル) + 最大32系統のスマートI/O	8	GPI x8, タリー x24	
ボードスロット						
コンパクト 6 RU	2	2 (32入力/ボード)	2 (16デュアル出力ボード)			最大4 I/Oモジュール
スタンダード 13 RU	4	5 (32入力/ボード)	4 (16デュアル出力ボード)			最大4 I/Oモジュール

* コントローラーM/Eを含む

仕様

ビデオ規格

3Gモード:

- 1080p 50 Hz SMPTE 425-1 section 4 - Level A
- 1080p 59.94 Hz SMPTE 425-1 section 4 - Level A
- 1080p 60 Hz SMPTE 425-1 section 4 - Level A
- 1080p 50 Hz SMPTE 425-1 section 5 - Level B
- 1080p 59.94 Hz SMPTE 425-1 section 5 - Level B
- 1080p 60 Hz SMPTE 425-1 section 5 - Level B

HDモード:

- 1080i 29.97 Hz SMPTE 274M
- 1080i 30 Hz SMPTE 274M
- 1080i 25 Hz SMPTE 274M
- 720p 50 Hz SMPTE 296M
- 720p 59.94 Hz SMPTE 296M
- 720p 60 Hz SMPTE 296M

SDモード*:

- 525i 29.97 Hz SMPTE 259M
- 625i 25 Hz SMPTE 259M

シリアルデジタルビデオ入力

インターフェース:

- 3Gビデオフォーマット: SMPTE 424M-2006
- HDビデオフォーマット: SMPTE 292M-1998
- SDビデオモード: SMPTE 259M-1997 ITU-R BT.656

リターンロス:

- >15 dB, 5 MHz to 1.5 GHz
- >10 dB, 1.5 GHz to 3.0 GHz

コネクタタイプ: 75Ω BNC (SMPTE 259M)

公称振幅: 800 mVp-p(75Ω終端)

入力インピーダンス: 75Ω

最大ケーブル長:

*Belden 1694Aタイプケーブルにて

- 3Gビデオ: 140m (typical)
- HDビデオ: 200m (typical)
- SDビデオ: 350m (typical)

シリアルデジタルビデオ出力

インターフェース:

- 3Gビデオフォーマット: SMPTE 424M-2006
- HDビデオフォーマット: SMPTE 292M-1998
- SDビデオモード: SMPTE 259M-1997 ITU-R BT.656

リターンロス:

- >15 dB, 5 MHz to 1.5 GHz
- >10 dB, 1.5 GHz to 3.0 GHz

コネクタタイプ: 75Ω BNC (SMPTE 259M)

公称振幅: 800 mVp-p(75Ω終端)

立ち上がり/下り時間:

- 3G & HDビデオフォーマット: ≤135 ps, 20% ~ 80%振幅
- SDビデオフォーマット: 400 ~ 1400 ps, 20% ~ 80%振幅

タイミングジッター:

- 3Gビデオフォーマット: ≤ 2.0 UI
- HDビデオフォーマット: ≤ 1.0 UI
- SDビデオフォーマット: ≤ 0.2 UI

アライメントジッター:

- 3Gビデオフォーマット: ≤ 0.3 UI
- HDビデオフォーマット: ≤ 0.2 UI
- SDビデオフォーマット: ≤ 0.2 UI

出力インピーダンス: 75Ω

DCオフセット: <500 mV, 75Ω

アンシラリー/エンベデッドデータ:

ブランクまたはバス(選択可能)

EDH: ブランク

アナログリファレンス入力

アナログブラックバーストまたは3値シンク

リターンロス: >40 dB, ~5 MHz

コネクタ: BNC x2(ループスルー)

インピーダンス: 75Ω(外部終端)

コミュニケーション

接続:

- パネルフレーム間: LANケーブル、最大100m
- メニューパネルフレーム間: LANケーブル、最大100m

外部機器接続:

ルーターコントロールシステム:

Encore™, Jupiter™, SMS7000

カメラ: LDKシリーズ, LDXシリーズ (Connect Gateway使用)

サーバー: K2メディアサーバーファミリー (K2 Summit®, K2 Solo®等), Profile®サーバー, M-Series™ iVDR, Turbo™ iDDR, T2™ iDDR.

対応プロトコル

イーサネットおよびシリアルAMPプロトコル, シリアルBVWプロトコル, Odeticsプロトコル, PBus II, GPI

- BVW-75シリアル: VTRコントロール

- AMPイーサネット (advanced media protocol): Profile PVS, Profile XPメディアプラットフォーム, K2, M-Series, Turbo iDDR, T2 iDDR

- Grass Valleyネイティブプロトコル: ルーター/ルーターコントロールシステム (Trinix™/Trinix NXT, Venus™, Triton™および サードパーティ製ルーター/Jupiter, Encoreルーターコントロールシステム)

- イーサネットタリ (オプション)

- イーサネットCPL: Grass Valley 外部リモート用AUXパネル

- Grass Valley Kalypsoエディターインターフェース: 編集コントロール

電源

コンパクトビデオプロセッシングフレーム(6RU):

- 電源電圧: 100V-240VAC ±10%、効率改善
- 120V/240Vオートレンジ
- ライン周波数: 50/60 Hz ±5%
- 消費電力: 最大900W
- 漏れ電流: 2.5 mA未満

スタンダードビデオプロセッシングフレーム(13RU):

- 電源電圧: 100V-240VAC ±10%、効率改善
- 120V/240Vオートレンジ
- ライン周波数: 50/60 Hz ±5%
- 消費電力: 最大1400W
- 漏れ電流: 2.5 mA未満

コントロールパネル:

- 電源電圧: 100V-240VAC ±10%、効率改善
- 120V/240Vオートレンジ
- ライン周波数: 50/60 Hz ±5%
- 消費電力: 最大200W
- 漏れ電流: 2.5 mA未満

動作環境

保管温度: -20~70°C

動作温度: 0~40°C

相対湿度: 0~95% (結露なきこと)

EM対応: E2 (EN55103-1, -2 準拠)

オーダーインフォメーション

Karreraは、お求めやすい価格設定で、システムをカスタマイズする豊富なオプションを取り揃えています。

KRR-PNL-200-25

25個のソース選択ボタンを備えた2M/Eパネル。2ストライプの25ボタンソース選択列、20mのイーサネットケーブル、1系統のデバイスコントロールサブセクションを備えるシステムコントロールエリア、スイッチドプレビュー、AUXバスデリゲーション、マクロコントロールを搭載。バックグラウンド/キーソース選択、マスターE-MEM、ローカルE-MEM、ホリゾンタルキーヤーカット/ミックスのコントロール。オプションのAUXパネルとメニューディスプレイは別売。



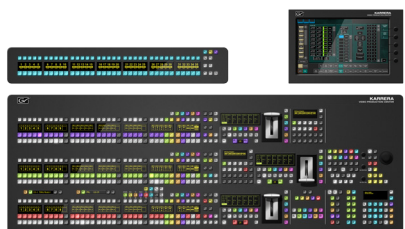
KRR-PNL-200-25C

25個のソース選択ボタンを備えた2M/Eパネル。2ストライプの25ボタンソース選択列、20mのイーサネットケーブル、1系統のデバイスコントロールサブセクションを備えるシステムコントロールエリア、スイッチドプレビュー、AUXバスデリゲーション、マクロコントロールを搭載。バックグラウンド/キーソース選択、マスターE-MEM、ローカルE-MEM、ホリゾンタルキーヤーカット/ミックスのコントロール。オプションのAUXパネルとメニューディスプレイは別売。



KRR-PNL-300-35

35個のソース選択ボタンを備えた3M/E Karreraパネル。2ストライプの35ボタンソース選択列、20mのイーサネットケーブル、2系統のデバイスコントロールサブセクションを備えるシステムコントロールエリア、スイッチドプレビュー、AUXバスデリゲーション、マクロコントロールなどを搭載。バックグラウンド/キーソース選択、マスターE-MEM、ローカルE-MEM、ホリゾンタルキーヤーカット/ミックスのコントロール。オプションのAUXパネルとメニューディスプレイは別売。



K-FRM-100x

コントローラーモジュールを備えたK-FRAME 3G対応ビデオプロセッサフレーム。1M/E、32入力、16デュアル出力、8GPI入力、32GPI出力、AMP、99個のマクロ、1000個のE-MEM、ソースルール、パネルメモリー、M/Eあたり6キーヤー、ホットスワップ対応モジュール、および電源を装備。



FLEXシステムを選択

PROまたはELITEパフォーマンススイートを選択

必要に応じてオプションをカスタマイズ

Karrera FLEXシステム

システム	M/E	パネル列数	ボタン数	フレームタイプ	入力数	出力数
KRR-2-25-2M-KC	2	2	25	Compact	32	16
KRR-2-25-3M-KC	3	2	25	Compact	32	16
KRR-3-35-3M-KC	3	3	35	Compact	32	16
KRR-3-35-4M-KC	4	3	35	Compact	32	16
KRR-3-35-4M-KS	4	3	35	Standard	64	32
KRR-3-35-3M-KC	3	3	35	Compact	32	16
KRR-3-35-5M-KS	5	3	35	Standard	64	32

Karreraパフォーマンススイート(オプションパッケージ)

PRO

型名:KRR-PRO-PS

- Image Store (16 GBライセンス)
- 2x クロマキーヤーライセンス
- FlexiKeyプログラマブルクリーンフィードライセンス
- 2x iDPMライセンス
- ALL 2D DPMライセンス

ELITE

型名:KRR-ELITE-xx-PS

- Image Store (32 GBライセンス)
- ALL クロマキーヤーライセンス
- FlexiKeyプログラマブルクリーンフィードライセンス
- ALL iDPMライセンス
- ALL 2D DPMライセンス
- DoubleTaleスプリットM/Eライセンス
- ローカルAUXパネル (25または35ボタン)

オプション

K-FRM-LIC-EDPM

M/Eハードウェアを拡張デジタルビクチャーマニピュレーター(eDPM)として動作させ、最大6系統のビデオ/キーチャンネルとして使用するためのソフトウェアライセンス。ページターン、ページロール、スフィア、リップル、スリット、ミラー、スプリット、サイズモジュレーション、およびポジションモジュレーションなどのKurlノノリニアトランスフォーム、さらにSpektraアドバンスドライティング、ワイドレンジデフォーカス、グロー、アウトプットリカーシブを含む。

K-FRM-LIC-IDPM-2

2チャンネルのフローティングIDPMソフトウェアライセンス。

K-FRM-LIC-IDPM-ALL

すべてのフローティングIDPMを利用可能にするソフトウェアライセンス。ページターン、ページロール、スフィア、リップル、スリット、ミラー、スプリット、サイズモジュレーション、およびポジションモジュレーションなどのKurlノノリニアトランスフォーム、さらにSpektraアドバンスドライティング、ワイドレンジデフォーカス、グロー、アウトプットリカーシブを含む。

K-FRM-LIC-2DDPM

ビデオプロセッサフレーム内で利用可能なすべてのM/Eに対してすべての2D DPMを有効にするソフトウェアライセンス。

K-FRM-LIC-ME

K-FRM-ME/DPMモジュールで、ミックス/エフェクト機能を有効にするソフトウェアライセンス。M/Eごとにライセンスが必要。

K-FRM-LIC-CHRO-2

すべてのフルM/Eにおいて、6系統のフルキーヤーの任意のキーヤーに2系統のフローティングクロマキーヤーを有効にするソフトウェアライセンス。

K-FRM-LIC-CHRO-ALL

システムにおいて、すべてのフローティングクロマキーヤーを有効にするソフトウェアライセンス。(フル装備のコンパクトフレームで16系統、フル装備のスタンダードフレームで32系統)

K-FRM-LIC-FLEX

FlexiKeyプログラマブルクリーンフィードを有効にするソフトウェアライセンス。

K-FRM-LIC-RGB

フルM/Eバスで、すべて(最大32系統)のRGBカラーコレクションを有効にするソフトウェアライセンス。M/Eあたり8系統。入力あたりカラーコレクションを装備し、すべて(最大48系統)の出力で可能。

K-FRM-LIC-SETMATCH

SDとHD(1080pを含む)の入力または出力のアップ/ダウン/クロスコンバージョンのために、4つのSetDef/MatchDefビデオソースフォーマットコンバーターを有効にするソフトウェアライセンス。SETMATCHソフトウェアオプションには、モジュラー入力/出力モジュール(K-FRM-IO)が必要。

K-FRM-LIC-DBL

DoubleTake(AUXバストランジションを含む)スプリットM/Eを有効にするソフトウェアライセンス。

K-FRM-100C

K-FRAMEコンパクトフレームスタンダード電源(1RU、1台のPSを含む)、コンパクトコントローラープロセッサモジュール、1M/E、6キーヤー、32入力/32出力(16デュアル出力)、8GPI入力/8GPI出力、24タリー出力、AMP、999個のマクロ、1000個のE-MEM。最大5M/E、80入力/48出力。

K-FRM-100S

K-FRAMEスタンダードフレームスタンダード電源(1RU、2台のPSを含む)、コンパクトコントローラープロセッサモジュール、1M/E、6キーヤー、32入力/32出力(16デュアル出力)、8GPI入力/8GPI出力、24タリー出力、AMP、999個のマクロ、1000個のE-MEM。最大9M/E、192入力/96出力。

K-FRM-ME-CTRL-C

コンパクトフレーム用コントローラーM/Eボード。

K-FRM-ME-CTRL-S

スタンダードフレーム用コントローラーM/Eボード。

K-FRM-C-KIT

K-FRAMEコンパクト6RUフレーム用スベアパーツキット: コントローラープロセッサおよびファンモジュールを含む。

K-FRM-S-KIT

K-FRAMEスタンダード13RUフレーム用スベアパーツキット: コントローラープロセッサおよびファンモジュールを含む。

K-FRM-IMG

K-FRAME ImageStore - 併せて以下のいずれかのライセンスが必要

- K-FRM-LIC-IMG-16GB
- K-FRM-LIC-IMG-32GB

K-FRM-ME-DPM

K-FRAME ME/DPMモジュール: 2ライセンス分のM/Eと4ライセンス分のDPMを利用可能なミックス/エフェクトモジュール。M/Eには以下の機能が含まれる: A/BおよびUtility1&2バックグラウンドパス、2ページのビデオ/キースタ付きのフル機能キーヤー6系統、カット/ミックス/ワイプトランジション可能な6系統のプログラム、プレビュー、およびクリーンフィード出力。本モジュールとeDPMライセンスにてeDPM機能のサポートも可能。

K-FRM-INPUT

K-FRAME入力モジュール: 入力ボードあたり32入力、8GPI入力/32GPI出力。1ボードにつき1スロット使用。

K-FRM-OUTPUT

K-FRAME出力モジュール: 出力ボードあたり16デュアルチャンネル出力(32出力)。1ボードにつき1スロット使用。

K-FRM-IO

K-FRAME入力/出力モジュール: 4ライセンス分のアップ/ダウン/クロスコンバーターを使用可能なIOモジュール。1080pを含むSD/HDソースに対応。

K-FRM-PSU-FRAME

電源フレーム。最大3台の電源モジュールを収納。2台の電源モジュールを含む。

KRR-PRO-25-PS

Karrera PRO 25パフォーマンススイート(オプションパッケージ): K-FRM-IMG-32GB、K-FRM-LIC-CHRO-2、K-FRM-LIC-FLEX、K-FRM-LIC-IDPM-2

KRR-PRO-35-PS

Karrera PRO 35パフォーマンススイート(オプションパッケージ): K-FRM-IMG-32GB、K-FRM-LIC-CHRO-2、K-FRM-LIC-FLEX、K-FRM-LIC-IDPM-2

KRR-ELITE-25-PS

Karrera ELITE 25パフォーマンススイート(オプションパッケージ): K-FRM-IMG-32GB、K-FRM-LIC-IDPM-ALL、K-FRM-LIC-CHRO-ALL、K-FRM-LIC-FLEX、K-FRM-LIC-DBL、KRR-PNL-AUX-25

KRR-ELITE-35-PS

Karrera ELITE 35パフォーマンススイート(オプションパッケージ): K-FRM-IMG-32GB、K-FRM-LIC-IDPM-ALL、K-FRM-LIC-CHRO-ALL、K-FRM-LIC-FLEX、K-FRM-LIC-DBL、KRR-PNL-AUX-35

KRR-PNL-MENU-SET

タッチスクリーンメニューパネルセット。Karreraメインコントロールパネル用タッチスクリーンメニューパネル一式。メニューパネル、メニューCPU、メニュー電源、スイングアーム、20mLANケーブル、DVIケーブル、USBケーブルおよび電源ケーブル。

K-FRM-LIC-3G-C

K-FRM-100Cコンパクトビデオプロセッシングフレームで3Gフォーマット(1080p)モードを有効にするソフトウェアライセンス。

K-FRM-LIC-3G-S

K-FRM-100Sスタンダードビデオプロセッシングフレームで3Gフォーマット(1080p)モードを有効にするソフトウェアライセンス。

KRR-LIC-1ME-GUI

Karreraソフトウェアパネルを使用するためのソフトウェアライセンス(専用キーボードを含む)



●予告なく仕様または外観の一部を変更することがあります。●グラスバレー製品の名称はGVBB Holdings S.a.r.l.の商標または登録商標です。●その他の商品名は各社の商標または登録商標です。

最新の製品情報はホームページで

<http://www.grassvalley.jp/>

●取扱代理店



●神戸本社: 〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー 19階
●東京本部: 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

グラスバレー株式会社

■お問い合わせ先
(営業本部) TEL.03-3516-2518 (カスタマーメールサポート) <http://www.grassvalley.jp/ask>